

神戸市における地域主体の コミュニティ交通導入支援について

神戸市 都市局 交通政策課
令和8年3月

神戸市の取り組み ～地域の実情に応じた処方箋～

沿線住民の「乗って支える」取り組みを支援

路線バスの運行改善の取り組み

路線バス運行維持改善事業

垂水区 神和台(山陽バス)

<乗って支える取り組み>

- ・バスの積極的な利用
- ・広報啓発活動
- ・ポケット時刻表の作成
- ・利用促進券の発行

仮設の停留所を設置し、1年間の試験運行を実施 4か所の利用者数が既存3か所の利用人数(52人/日)以上であれば、目標達成し、本設置となる(R6試験運行実施)



地域が「乗って支える取り組み」を実施した結果
目標を達成(58人/日)し、R7年度からの格運用が実現



路線バスが休廃止してしまった地域への支援

地域の需要に合った輸送手段の見直し

地域コミュニティ交通導入支援事業

北区 八多町・淡河町 「八多淡河バス」

ダウンサイジング

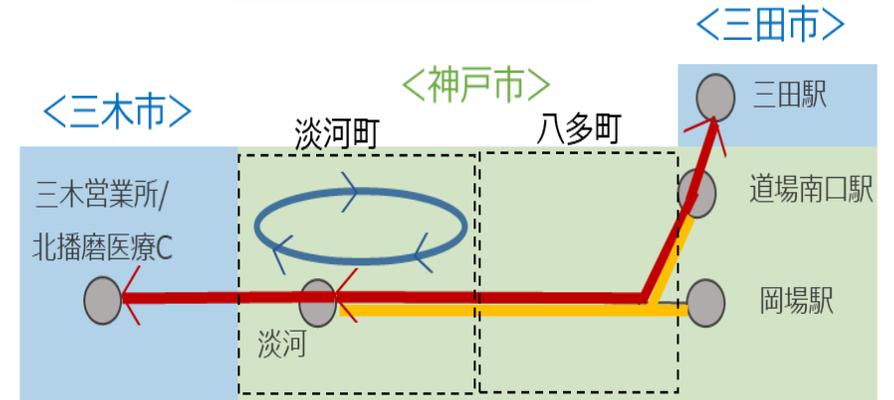


路線バス

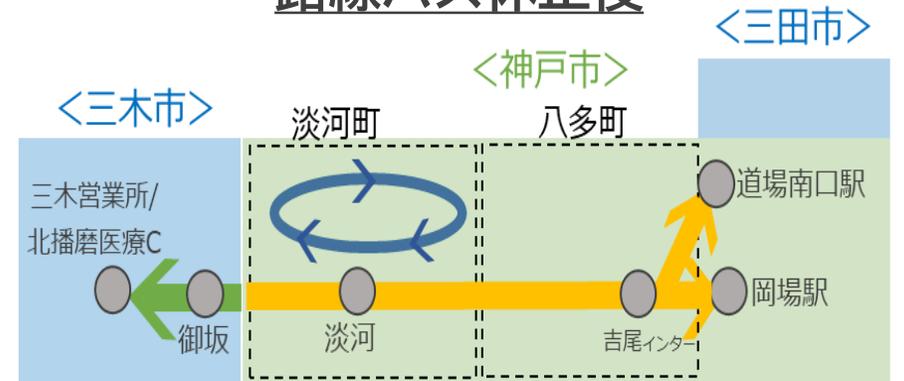


地域コミュニティ交通

路線バス休止前



路線バス休止後



【凡例】
— 路線バス
— 地コミ (八多淡河バス)
— 地コミ (淡河町ゾーンバス)
— 三木市のバス

路線バスが休廃止してしまった地域への支援

小学生の通学に使われていた路線バスの廃止に伴う交通モードの変更
地域コミュニティ交通導入支援事業(デマンド運行)

西区 櫛谷町 「すこやかバス」

(運行内容)

車両: タクシー車両(乗客定員4名)

日時: 平日・土曜(日祝運休)

7時台~19時台(毎時1便)

運賃: 700円(1名利用時)

400円(2名利用時)

300円(3名以上乗合時)



地域の実情に応じた地域の交通

狭隘な道路も運行可能な小型車両の導入

地域コミュニティ交通導入支援事業 (路線定期運行)

垂水区 塩屋地域「しおかぜ」

(運行内容)

車両：ワゴン型車両 (定員9名) × 2台

日時：平日・土曜 (日祝運休)

9時～19時 (土曜は～16時) 20便/日

運賃：大人300円、小人200円

(利用者数) **33,399**人/年 (116.3人/日)

※R6年度実績



路線バスがなく、交通が不便な地域への支援

住民による公共交通の運行

地域コミュニティ交通導入支援事業 (公共ライドシェア)

北区 淡河ゾーンバス

(運行内容)

車両：普通車（定員4名）

日時：7時台～20時台

平日4～5便、土日2便

運賃：大人300円

(利用者数) **5,088**人/年 (14.1人/日)

※R6年度実績



スズキソリオ(乗客定員4名)

運転手は地域住民が担い、
普段は他の仕事をしている



ルート図

地域の交通資源の活用

地域事業者が運行する送迎バスへ地域住民が混乗 地域開放型送迎バス

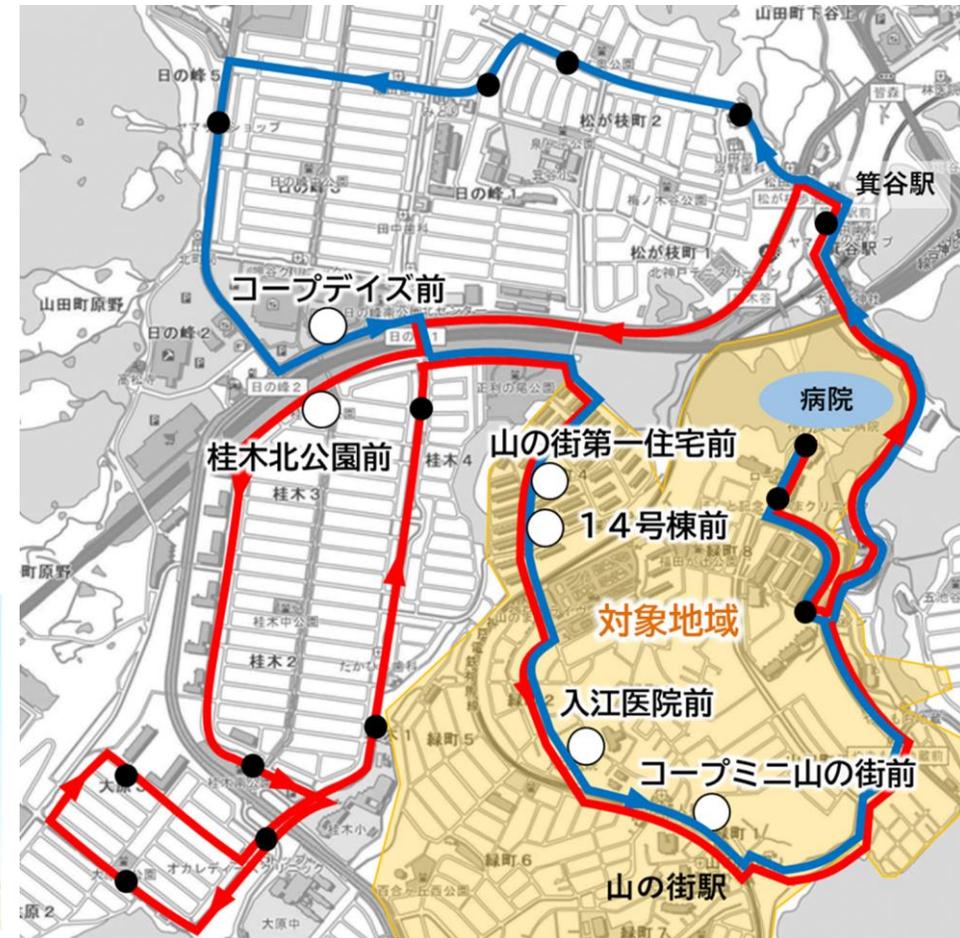
北区 山の街地域

運行事業者: 医療法人社団健心会・こやまクリニック

対象地域 : 山の街まちづくり協議会

運行日 : 月・火・水・金・土

運行時間 : 8:30~12:00 青ルート 4便、赤ルート 4便



運転手不足に向けた新たな技術の活用

自動運転の実証実験

令和7年度に、神戸市内 灘の酒蔵エリアで実証事業を実施

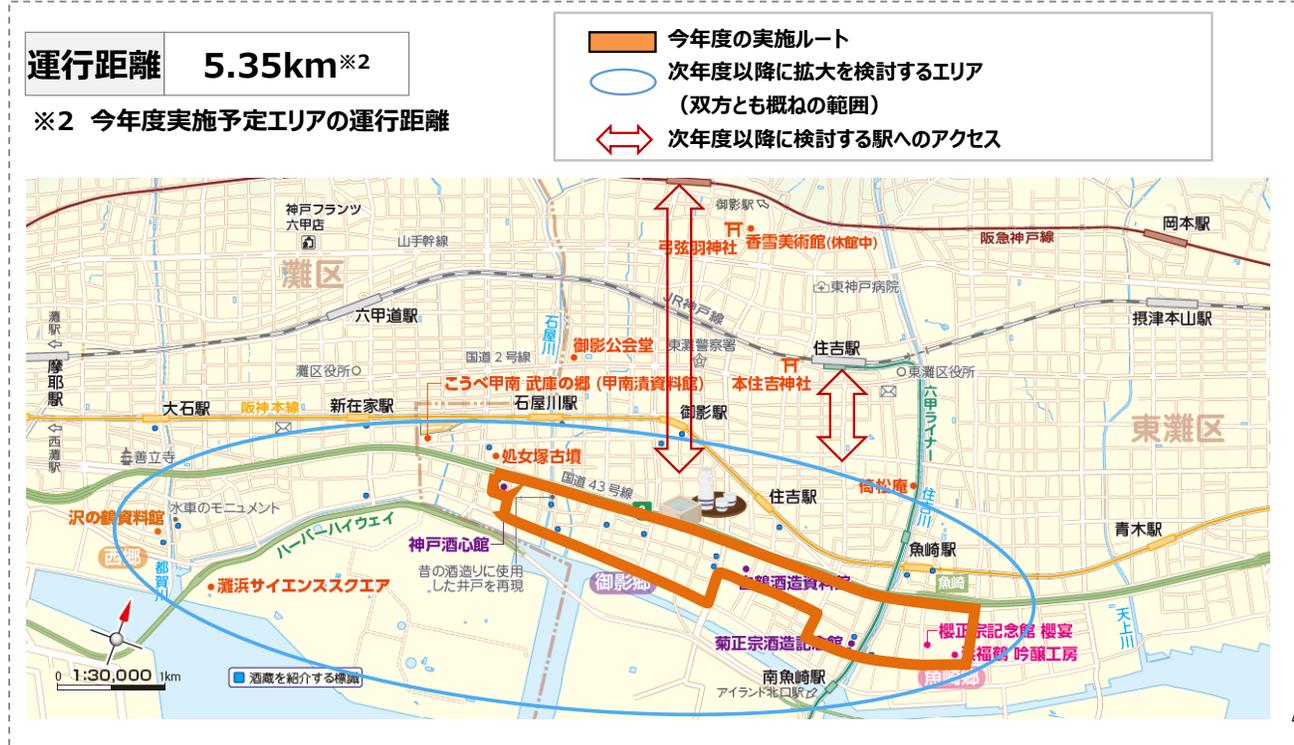
【目的】

自動運転サービスによって、バス・タクシーの運転手不足問題の解決、また、公共交通の維持・充実を図り、神戸の魅力・活力の向上に資する利便性の高い公共交通の実現を目指す。

灘の酒蔵での実証実験を踏まえて、将来的にニュータウンでの地域コミュニティ交通の自動運転サービスを検討



- カメラ: 物体、信号の色などを確認する
- レーダー: 物体までの距離と速度を検出する
- ライダー: 物体の位置や形状を検出する



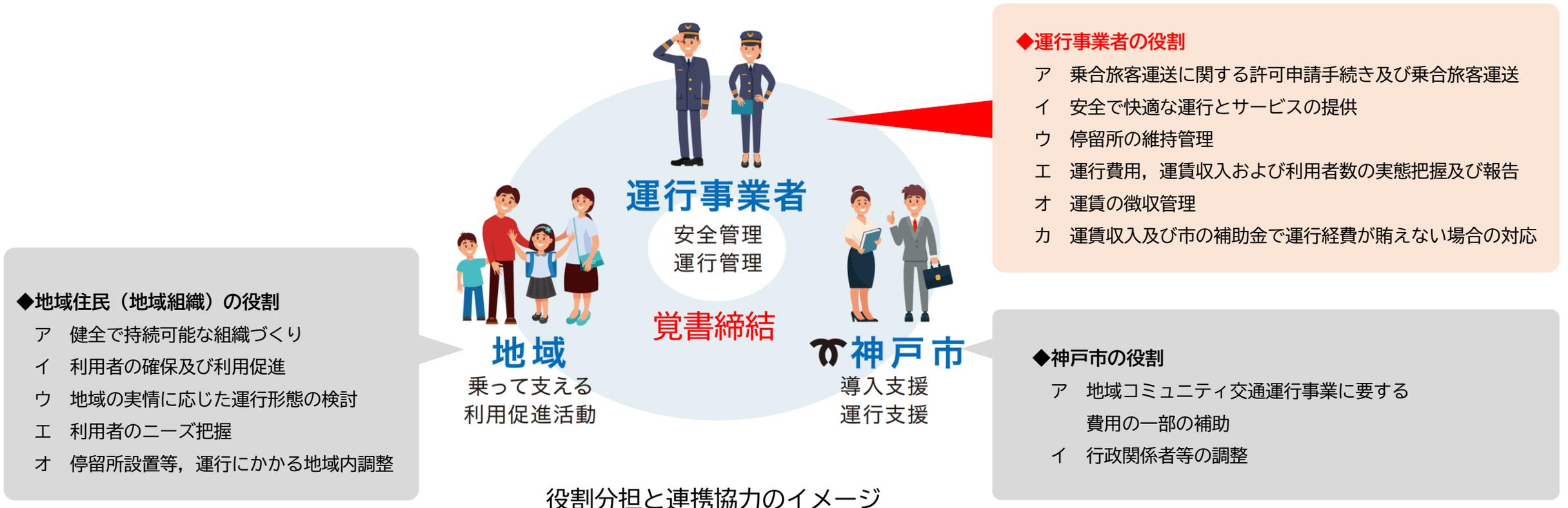
地域コミュニティ交通の支援制度



神戸市では、既存の公共交通では十分にサービスが行き届かない等、地域の生活交通に課題を抱えている地域において、地域住民が主体的に取り組む地域コミュニティ交通の導入を支援しています。

神戸市地域コミュニティ交通支援制度

地域の実情に応じた多様な地域コミュニティ交通の実現に向けて、地域・運行事業者・神戸市が適正な役割分担のもと、互いに連携協力しながら取り組む活動を支援します。



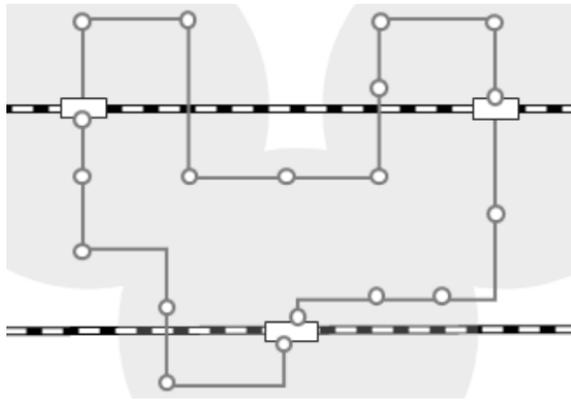
路線バス



複数の地域にまたがって運行

住民や学生、観光客等の不特定多数の利用

運行計画は、運行事業者が主体的に判断



運行経費を不特定多数の利用者の
運賃収入で支える

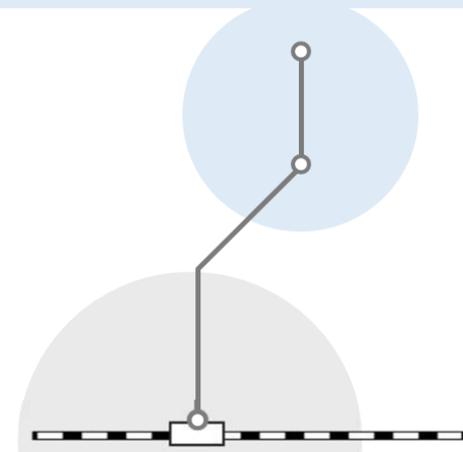
地域コミュニティ交通



特定の地域（公共交通のない地域）を運行

主な利用者は地域住民

運行計画は、地域・事業者・神戸市で検討



運行経費の一部を地域住民の皆さんの
運賃収入で支える

神戸市地域コミュニティ交通支援制度

地域の実情に応じた適正な運行形態による運行の継続に必要な欠損補填

取組の流れと支援メニュー

1. 地域組織の立ち上げ

取組を行う地域組織を立ち上げていただきます。

2. 需要調査

住民を対象としたアンケート調査を実施します。

3. 運行計画の検討

運行事業者を公募し、運行計画を検討します。

4. 試験運行

継続運行を見極める試験運行を実施します。

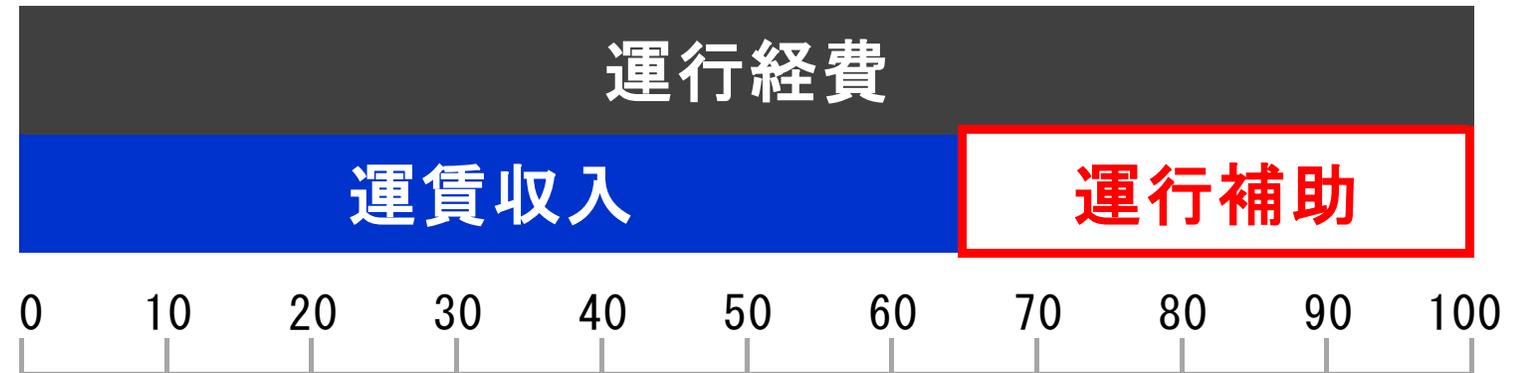
5. 本格運行

地域住民とともに運行継続に取り組みます。

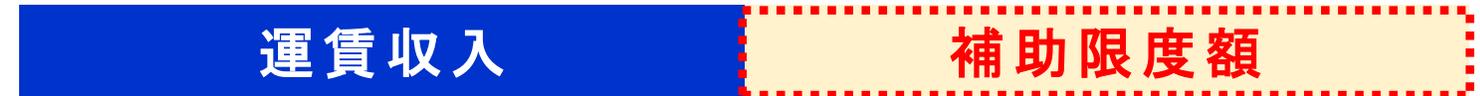
導入検討

本格運行

- ・ 運行経費から運賃収入を差し引いた欠損補填



市街地：運行経費の上限 50%



田園地域：運行経費の上限 75%



車両サイズ



タクシー車両
(定員9人以下)



バス車両
(定員10人以上)

車両台数



1台



2台

運行時間



約 9 時間/日

出来れば...

駅や病院、お店等いろんな場所に行きたい！

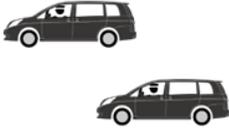
多くの利用者が乗れる車両がいい！

頻繁に走ってほしい！

朝から晩まで長時間走ってほしい！

運行形態は運行経費に影響 ⇒ 利用者数などに応じて決定¹⁴

地域の実情に応じた運行形態

	車両 サイズ	車両 台数	運行経費 (上限)	運行支援 (上限)	利用者数 〔運行日数300日 運賃230円の場合〕	
運行 形態 Ⅰ	路線定期型		1台	1,500 万円/年	750 万円/年	約 120 人/日
運行 形態 Ⅱ			2台	1,400 万円/年	700 万円/年	約 110 人/日
運行 形態 Ⅲ			1台	700 万円/年	350 万円/年	約 55 人/日
運行 形態 Ⅳ	デマンド型					

多
利用者数
少

※市街化地域の場合

デマンド運行支援

(対象地域)

地域住民が少ないなど、路線定期運行を支えるだけの需要がない地域 (少需要地域)

(運行支援)

- ・ 1 運行毎の運行単価を設定し、運行単価の上限 5 割を補助
- ・ 乗合割引運賃 (割勘運賃) を設定



- ・ 補助限度額 350万円/年 (市街地の場合)
- ・ 1人あたり補助額300円以内となる目標乗合率を設定
- ・ 乗合を促すためのWeb予約システムを導入

(例) 運行単価1,000円の場合

運行単価	乗合率	運賃設定	補助額	1人あたり補助額
1,000円	1	500円	500円	500円
	2	250円	500円	250円
	3	200円	400円	133円
	4	200円	200円	50円

市内の取組地域

(令和8年3月現在)

本格運行：13地域

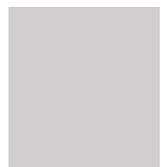
試験運行：5地域

18地域

4地域



H27



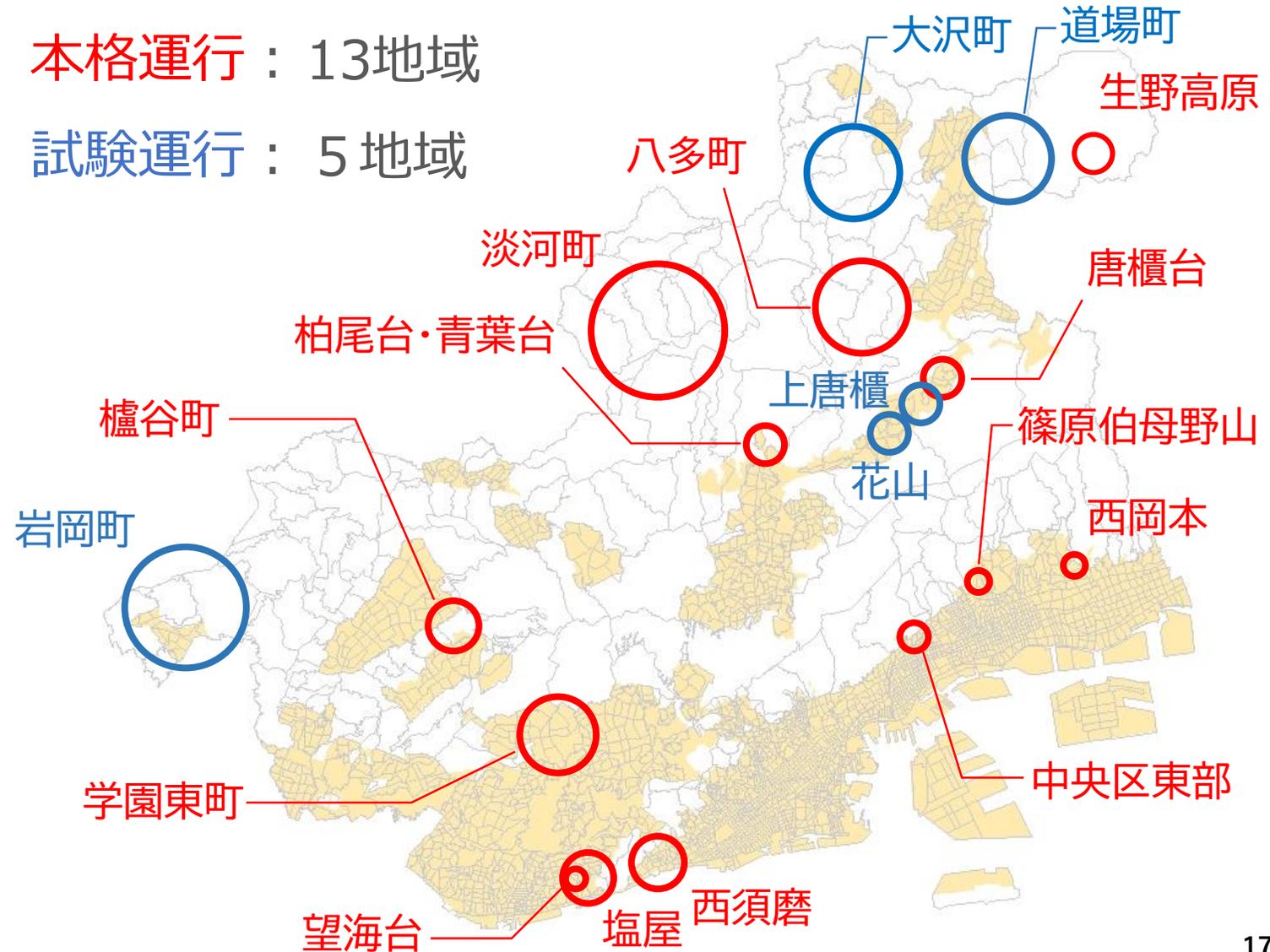
H29



R2



R7



取り組みの流れ 地域組織の立ち上げ

STEP1. 出前トーク

STEP2. 地域組織の設立

STEP3. 需要調査

STEP4. 運行計画の検討

STEP5. 試験運行

STEP6. 本格運行

住民の賛同を得て設立された地域組織を
取り組みを行う地域の代表として**認定**！

認定要件

組織体制・活動内容が地区の住民の
半数以上の賛同を得ていること

代表	〇〇 〇〇	自治会 A
役員	〇〇 〇〇	自治会 A
	〇〇 〇〇	自治会 C
	〇〇 〇〇	自治会 E
	〇〇 〇〇	〇〇商店街
	〇〇 〇〇	自治会なし
会員	〇〇 〇〇	自治会 B
	〇〇 〇〇	自治会 D
	〇〇 〇〇	自治会 A



需要調査

STEP1. 出前トーク

STEP2. 地域組織の設立

STEP3. 需要調査

STEP4. 運行計画の検討

STEP5. 試験運行

STEP6. 本格運行

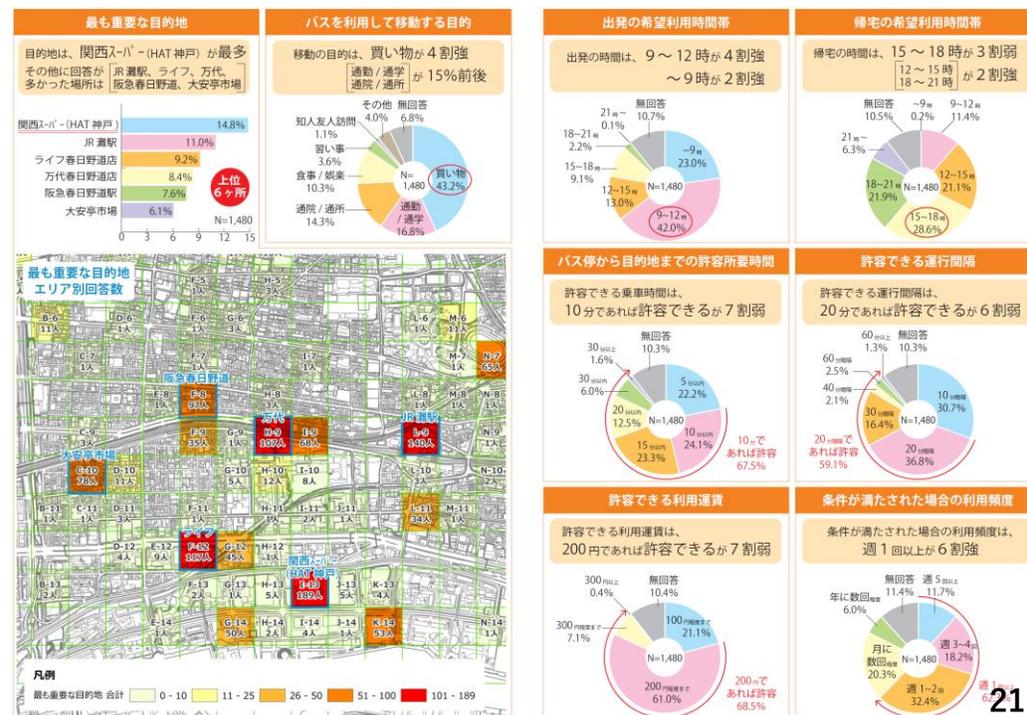
需要調査

検討エリアの住民を対象としたアンケート調査を実施し、地域の移動ニーズを客観的に把握し、地域コミュニティ交通の導入目的を明確化します。

地域コミュニティ交通の利用意向

- ・利用目的
- ・目的地
- ・利用時間帯
- ・目的地への所要時間
- ・許容運賃
- ・利用頻度

他



運行計画の検討

地域の皆さんに やっていただきたいこと①

・ アンケート調査のPR

アンケート調査を実施することの
お知らせ、ご協力の呼び掛け

・ アンケート調査の配布回収

調査用紙の配布や回収、必要に応じ
て回答の督促など、回収率を高める
ためのご協力をお願いします

アンケート回答用紙

コミュニティバスを利用される可能性のあるご家族の皆様
それぞれがお答えください。

設問	回答欄				回答例
	世帯主	同居人1	同居人2	同居人3	
問1 コミュニティバスを利用する 目的は何ですか？ (以下の選択肢から1つ選 んでお答えください。)					2
問2 コミュニティバスを利用し てどこへ行きたいですか？ (「唐櫃台地域」のマップ) から最も行きたい目的地を 1つ選んで地図番号 を教えてください。)					A-7
問3 コミュニティバスの 時間帯を希望 しますか？ (以下の選択肢から 1つ選んでお答えください。)					

設問	回答欄				回答例
	世帯主	同居人1	同居人2	同居人3	
問5 問2で回答した目的地には、 コミュニティバスで何分以内 に到着してほしいですか？ (以下の選択肢から1つ選 んでお答えください。)					3
問6 コミュニティバスの運賃は いくらまでであれば許容で きますか？ (以下の選択肢から1つ選 んでお答えください。)					3
問7 コミュニティバスには どの程度利用されますか？ (以下の選択肢から1つ選 んでお答えください。)					

唐櫃台地域のマップ

【主な施設の地図番号】

- D-3: コープからと
- D-4: 相澤医院
- E-5: 唐櫃台小学校
- E-6: 児童館
- F-2: からとの湯
- F-4: シラセ歯科、からと胃腸・内視鏡クリニック
- F-5: 唐櫃地域福祉センター
- J-4: 唐櫃台中学校
- H-3: 唐櫃運動公園
- H-5: からと中央住宅集会所
- H-6: からと中央住宅

【回収場所一覧】

お住まいの場所	回収場所
唐櫃台一丁目	①唐櫃台生協の郵便局
唐櫃台二丁目	③地域福祉センター設置のアンケート回収ボックス 又は自治会理事/班長へ提出
唐櫃台四丁目	自治会班長宅へ提出、又は六甲からと台集会所ポスト
市宮からと中央住宅	からと中央住宅集会所ポスト
ユニハイム	管理事務所ポスト
市宮住宅第7支部	市宮唐櫃住宅31号棟 407号室用ポスト
市宮第二住宅	市宮第二住宅集会所ポスト

運行計画の検討

STEP1. 出前トーク

STEP2. 地域組織の設立

STEP3. 需要調査

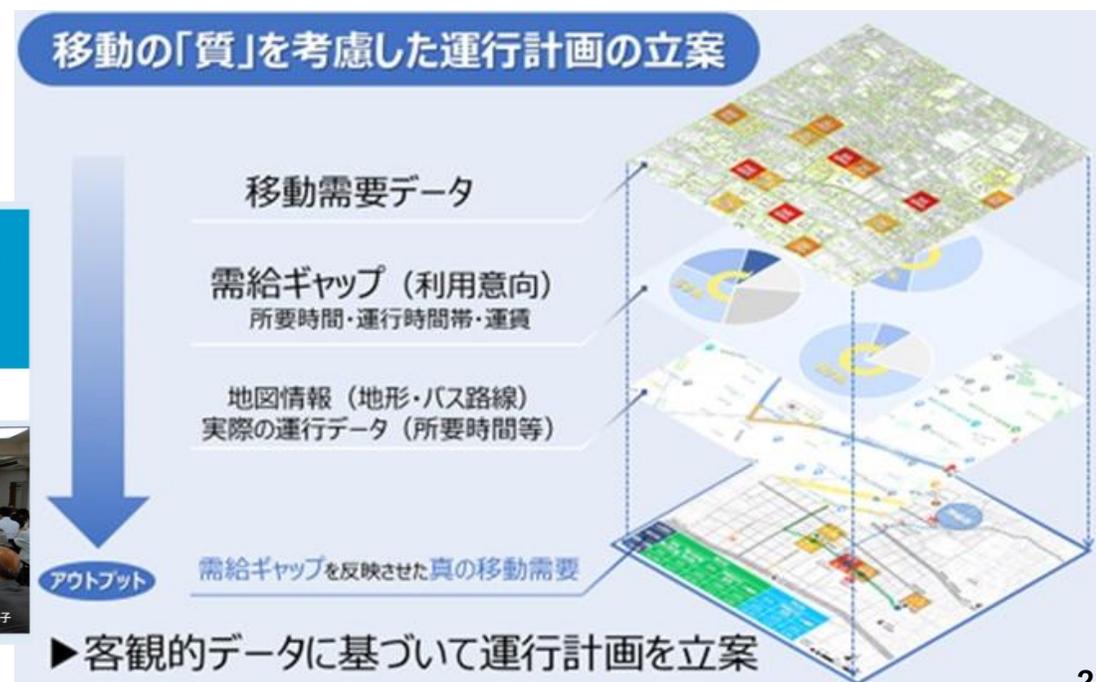
STEP4. 運行計画の検討

STEP5. 試験運行

STEP6. 本格運行

運行計画の検討

需要調査で把握した地域の移動ニーズに応じて、公募により運行事業者(バスorタクシー)を選定します。運行ルートや停留所位置の検討にあたっては、客観的データに基づいて地域・運行事業者・神戸市で検討します。



運行計画の検討

地域の皆さんに やっていただきたいこと②

- **運行事業者の選定**

事業者からの提案を聞き、最も良い
と思う事業者を選定してください

- **住民へのバス停設置調整**

まち歩きによるバス停位置の検討、
バス停設置のための地先住民へ
のご説明など、ご協力をお願いします



試験運行

STEP1. 出前トーク

STEP2. 地域組織の設立

STEP3. 需要調査

STEP4. 運行計画の検討

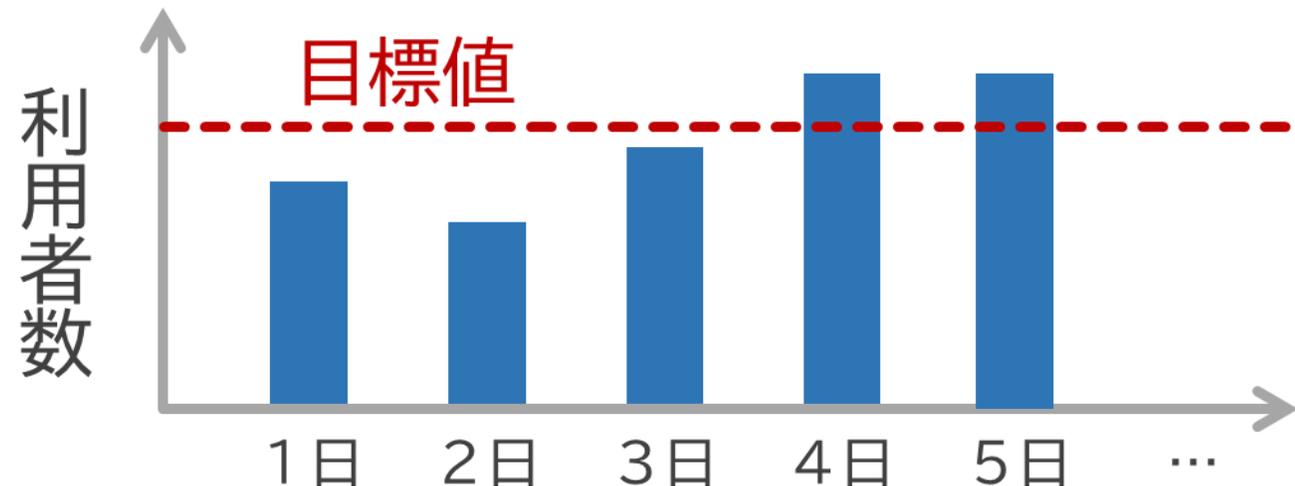
STEP5. 試験運行

STEP6. 本格運行

試験運行

市の支援を前提に継続的な運行が可能かを見極めるための試験運行を短期(3か月)と長期(6か月)の合計9か月間実施します。

試験運行期間中の利用実績から、市の運行支援(市街地であれば、運行経費の上限5割)を前提に、継続的な運行(本格運行)が可能かを見極めます。



試験運行

地域の皆さんに やっていただきたいこと③

・乗って支える活動

運行を支えるため、積極的にご利用いただき、広報活動や利用促進活動を実施し、目標達成を目指しましょう！



本格運行

STEP1. 出前トーク

STEP2. 地域組織の設立

STEP3. 需要調査

STEP4. 運行計画の検討

STEP5. 試験運行

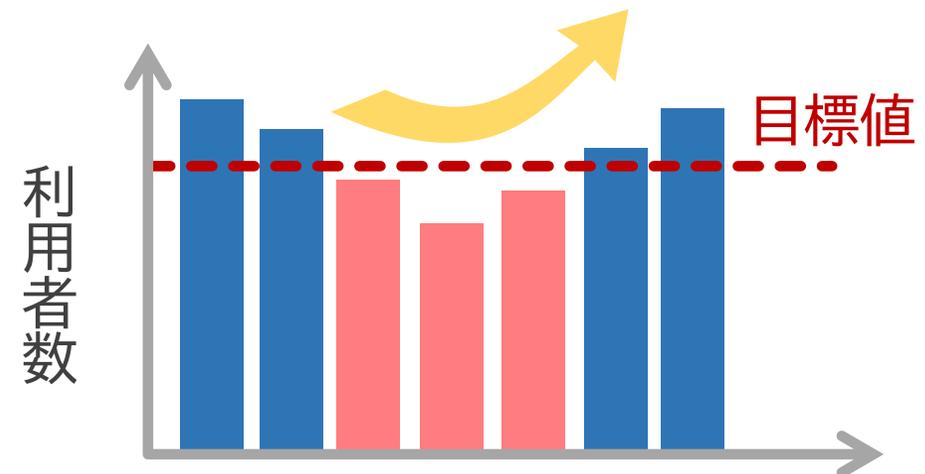
STEP6. **本格運行**

継続的な乗って支える活動

本格運行後も運行を支えるための継続的な活動をお願いしています。

必要に応じた運行内容の見直し

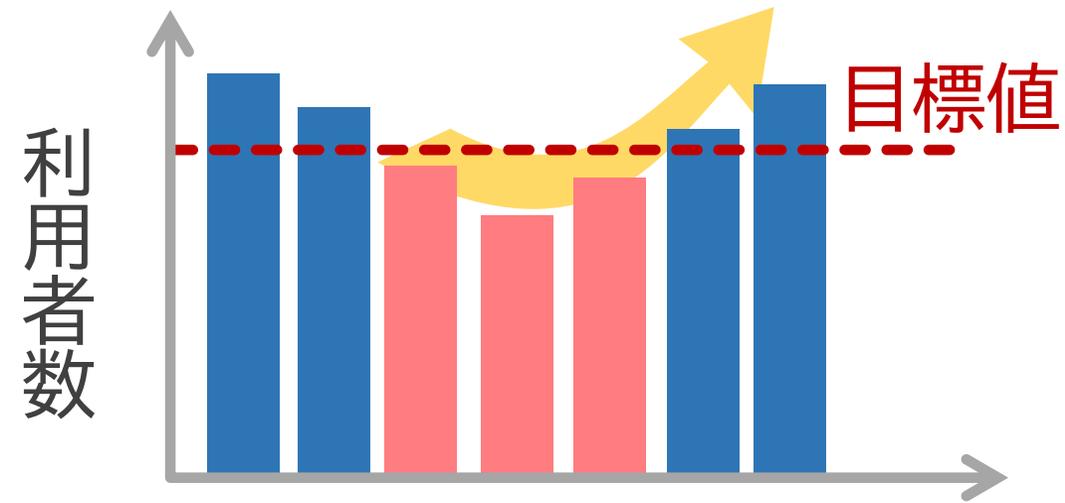
移動ニーズや利用者数の変化に応じて、運行内容を見直し、運行を継続できるように、ご協力をお願いしています。



本格運行

地域に皆さんに やっていただきたいこと④

- ・ **継続的な乗って支える活動**
本格運行後も運行を支えるための
継続的な活動をお願いします！
- ・ **必要に応じた運行内容の見直し**
移動ニーズや利用者数の変化に応じて、
運行内容を見直し、運行を継続できる
よう、ご協力をお願いします！



利用促進の取り組み 事例① 地域ニュースの配布

北区唐櫃台地区「からとんくるりんバス」

唐櫃台地域 バスNEWS Vol. 5

2024/5

・試験運行中間点検結果
・今後のスケジュール
・終業所ができました

乗って支えて本格運行を実現しましょう！
地域の皆さまによる「乗って支える」ちょっとした活動が、本格運行実現のための利用目標人数を達成することにつながりますので、ぜひ積極的にご利用ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

からとんくるりんバスが本格運行するために

唐櫃台地域 バスNEWS Vol. 6

2024/7

・試験運行中間点検結果
・今後のスケジュール
・終業所ができました

乗って支えて本格運行を実現しましょう！
地域の皆さまによる「乗って支える」ちょっとした活動が、本格運行実現のための利用目標人数を達成することにつながりますので、ぜひ積極的にご利用ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

からとんくるりんバスが本格運行するために

唐櫃台地域 バスNEWS Vol. 7

2024/10

・試験運行中間点検結果
・運行計画の見直しと試験運行の延長
・乗って支える目標
・唐櫃台駅前待合所での情報発信
・今後のスケジュール

乗って支えて本格運行を実現しましょう！
地域の皆さまによる「乗って支える」ちょっとした活動が、本格運行実現のための利用目標人数を達成することにつながりますので、ぜひ積極的にご利用ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

からとんくるりんバスが本格運行するために
地域のみならずで支えよう！

唐櫃台地域 バスNEWS Vol. 8

2025/1/11

・試験運行中間点検結果
・今後のスケジュール
・終業所ができました

乗って支えて本格運行を実現しましょう！
地域の皆さまによる「乗って支える」ちょっとした活動が、本格運行実現のための利用目標人数を達成することにつながりますので、ぜひ積極的にご利用ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

からとんくるりんバスが本格運行するために

神戸市地域コミュニティ交通支援制度とは

神戸市では、既存の公共交通では十分にサービスが行き届かない等、地域の生活交通に課題を抱えている地域において、地域住民が主体的に取り組み地域コミュニティ交通の導入を支援しています。

「神戸市地域コミュニティ交通支援制度」では、

唐櫃台地域 バスNEWS Vol. 1

2022/11/20

・コミュニティバスの取り組み開始
・アンケート調査のお知らせ

基本的な運行条件

基本的な運行条件	備考
運行時間帯	9時～18時
所要時間	10分以内

基本設計結果をもとに、地域のニーズに応じたコミュニティバスの基本的な運行条件を整理しました。

右に示した条件で運行した場合、地域の皆さんの希望を、概ね7割以上満たすことができます。

基本的な運行条件を前提に、運行事業者の公募を行っています。

唐櫃台地域 バスNEWS Vol. 2

2023/2/11

・アンケート調査結果の報告
・基本的な運行条件

運行事業者の公募

地域の取り組みに協力いただける事業者を公募します。

業界団体（タクシー協会）を通じ神戸市地域コミュニティ交通

唐櫃台地域 バスNEWS Vol. 3

2023/5/13

・運行事業者公募の選定結果
・運行内容の検討開始

唐櫃台地域 バスNEWS Vol. 4

2023/12

・試験運行内容
・今後のスケジュール
・運行ルート図、時刻表

発行：唐櫃にバスを走らせる会
協力：神戸市 都市局交通政策課
北神区役所地域協働課

唐櫃台地域 バスNEWS Vol. 5

2024/1/11

・試験運行中間点検結果
・今後のスケジュール
・終業所ができました

発行：唐櫃にバスを走らせる会
協力：神戸市 都市局交通政策課
北神区役所地域協働課

発運転中間点検 結果発表！

9月の利用者数は、1日84人（目標達成率84%）でした。

日平均	目標
4～5月	66人
6～9月	84人

目標 100人/日

100人/日

からとんくるりんバスの試験運行内容が決定しました！

第1回試験運行実施に向け、唐櫃にバスを走らせる会・運行事業者・神戸市の三者によって、基本的な運行条件をもとに、運行計画（ルート・バス停の位置・時刻表など）の検討を行い、下記のとおり第1回試験運行を実施することになりました。

※試験運行で使用する車両の納車が遅れることから、試験運行の開始は3月からとなります。大変申し訳ありませんがご理解をお願いいたします。

◆試験運行の概要

「お試し運行」期間 運賃無料

令和6年3月1日（金）～3月30日（土）

「お試し運行」を実施します！
何回でも運賃無料でご乗車できます。この機会に！

100人/日

100人/日

バス停付近での駐停車はご遠慮ください！！

からとんくるりんバスのバス停付近（バス停の10m以内）に駐停車している方がいます。バス停付近に駐停車車両があると、遅延の原因や、利用者の乗降時の安全性が確保できないなど運行の妨げとなります。

バス停の標柱や掲示がある場所は、バス停の標柱や掲示がある場所です。

唐櫃台地域コミュニティ交通支援制度

1月5日～12月6日
お住まいの方
0部
(546人)

唐櫃台地域
(唐櫃台1～4丁目)

役員
会長：植田 里美
会長：渡邊 悟
会長：伊藤 研二
役員：瀬戸山 ひとみ
役員：鶴長 健一
役員：他8名

利用促進の取り組み 事例② 地域イベント

北区唐櫃台地区「からとんくるりんバス」バスまつり

からとんくるりんバス! **感謝デー!** **バス無料**

敬老バス
福祉バスは提示してね

からと中央住宅集会所前
ストリートダンス
ダンス教室開催

日時 11月1日(土) ※小雨決行
10:00~16:00

場所 唐櫃台駅前公園(第1会場)
からと中央住宅集会所(第2会場)

駅前バス待合室
・回数券販売
・協賛金募集
・ノベルティグッズ配布
★マイバック
(250限定1世帯1袋)
★クリアファイル
(500限定一人一枚)

からと中央住宅集会所
編み物WS
「コースター」
費用：無料

からと中央住宅集会所
からとんオリジナル
缶バッジWS
費用：無料
(250個限定一人1個)

バスに乗ってGO!

・第1会場・
<唐櫃台駅前公園>
●キッチンカー3台
(クレープ・カヌレ・串カツ)
●コープ集会所 おてだま(健康チェック)
●マツバヤ食堂 ●古本(無料)
●コープからと店頭(ベジタブルチェック)
●婦人会(喫茶店) ●一丁(豚丼・鳥井)
●おてだま(新鮮野菜/手作り小物/駄菓子)

・第2会場・
<からと中央住宅集会所>
(からと中央住宅集会所前下車)
●キッチンカー3台
(石窯ピザ・ホットドッグ・たこ焼き)
●手作り品バザー(こもれび)
●高齢者相談窓口開催
●認知症予防体操11:00~11:30
●きたきた元気体操13:30~14:30
●ストリートダンス! summer again!ダンス教室

(主催) 唐櫃台自治連合協議会
唐櫃にバスを走らせる会
karato_community_bus@googlegroups.com

(協力) こもれび 真星病院 婦人会
北区からと青少年育成委員会 特定非営利活動法人パター
有馬あんしんすこやかセンター コープからと
神鉄タクシー 神戸市



利用促進の取り組み 事例③ 利用促進券



垂水区塩屋地区「しおかぜ」

《利用促進券》

- ・1回の乗車で、最大3枚まで利用可能
- ・運賃との差額は現金で支払い
(例)1枚利用+現金:差額200円
- ・発行:地域組織

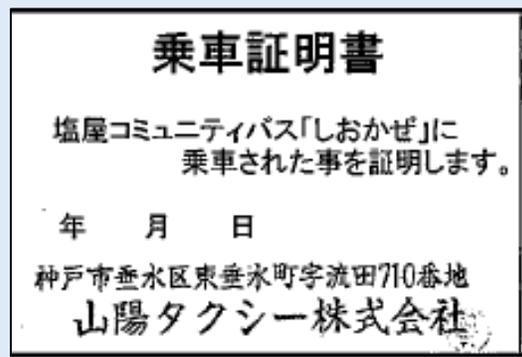


参考例【イオン】

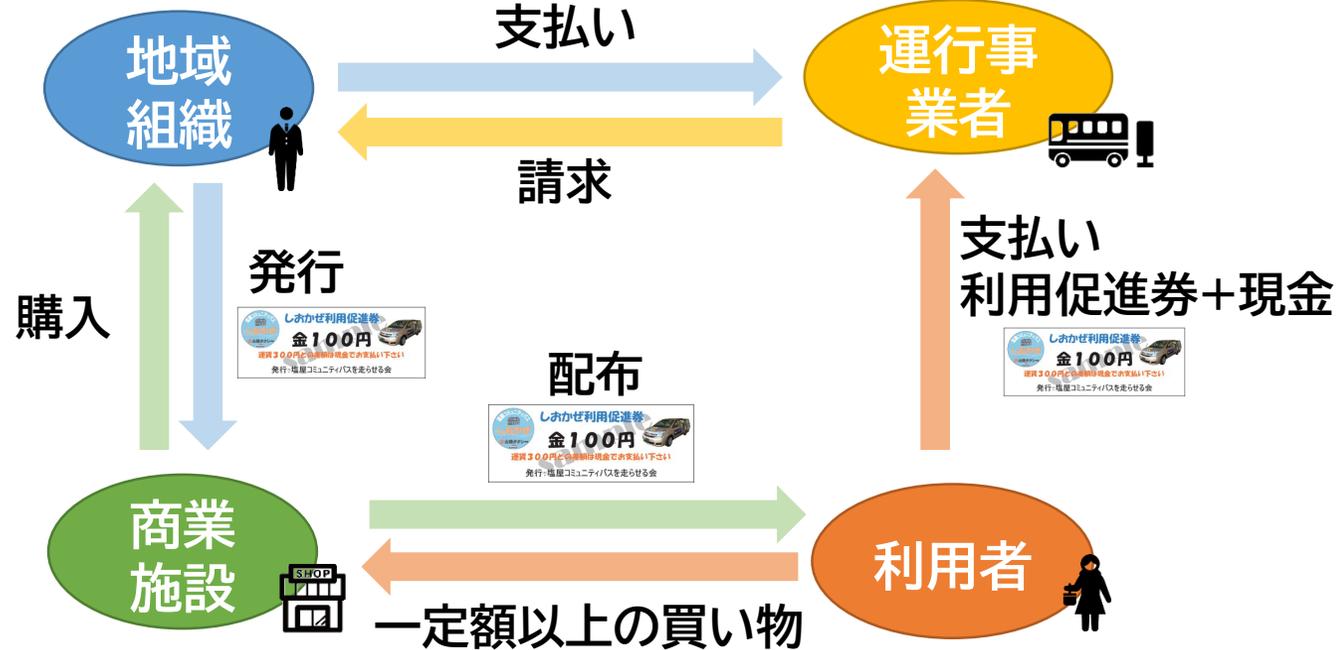
○配布日:毎月20日、30日
毎週火曜日
イオンお客様感謝デー

○配布条件

- ①当日にしおかぜを利用※
- ※運行事業者にて乗車証明書を発行



《制度イメージ》



②税込み3,000円以上の買い物

○配布枚数: 利用促進券 2枚

地域コミュニティ交通における神戸市が抱える課題

①地域組織の持続的な利用促進活動

R8より、地域組織支援を手厚くし、地域支援制度の見直しを実施する予定

②増加する地域への対応(職員のマンパワー不足)

R7より、コンサルタントへの外部委託を試行的に実施中

③運行事業者の運転手確保

公共ライドシェアなど、地域にボランティア運転手を継続して協力いただくことが課題